

わたなべ 栄一

新聞・かわら版

Vol.8



わたなべ 栄一

えいいち

無所属 63歳
糸魚川市議会議員（1期）
・建設産業常任委員会 委員

わたなべ 栄一の活動報告 ～活力あるまちづくりに向けて～

糸魚川市の総人口
R5.6月1日現在 39,316人
（－381人/R5年2月より減、
前年同月より－816人減）

街おこしは待ったなし！ しがらみのない わたなべ 栄一

R5.2月20日（月）～R5.3月17日（金）の日程で第1回市議会定例会が開催されました。
行政当局に質した一般質問の一部をご報告いたします。

■糸魚川市の人口減を食い止めるには、どうしたらいいか？

昨年10月以降、当市の人口はとうとう4万人を割ってしまい、その後も減り続けて寂しいまちへとつつあります。全国的な現象だからと言ってしまえばそれまでですが、止まるような兆しが見られず、大変憂慮すべき事態となっています。現況より、当市内からというよりは、外部からの移住者を増やす方策が必要不可欠であると考えられますが、UIターンや移住者のネックになっているものについて市長は、移住先での暮らしや就業などが影響している旨の回答がありました。当市で暮らすためには、仕事、住まい、子育てや冬の雪などが想定され、移住支援制度を詳しく知らないケースがあるのではと質したところ、担当課長からはPR不足があ

るかも知れないが、体験ツアーや交通費の補助も行っているの、引き続き、ホームページとか冊子等を使って分かりやすい支援制度をPRして行きたいと回答がありました。テレワーク等の普及が追い風となり地方への移住に関心が高まって来たと思います。当市は首都圏から新幹線で2時間ちょっとなので、交通アクセスも決して悪くはありません。1月に東京で行われた「JOIN移住・交流&地域おこしフェア2023」で当市のブースにきたご来場者の中に、新幹線で行けることを知らない方もいました。自然の豊かさと住みやすさに加えて、支援制度を組み合わせることで移住促進に力を入れてほしいと考えます。

■（仮称）駅北子育て支援複合施設基本計画（案）は、にぎわいの拠点施設になるのか？

1月20日、翌21日に3地域（青海、糸魚川、能生）で同基本計画の素案についての住民説明会が開かれ、その後、1月25日から2月23日までパブリックコメントが実施されました。素案の説明会は、糸魚川地区はヒスイ王国館で開かれ、市民の方から計画の再検討や慎重さを強く求める意見があり、このまま計画を進めても6年前の市民ニーズと合っていないのではないかと判断しました。市長は、駅北大火の復興事業の中で取り組んで進めてきており、地域・市民の皆様から判断して決定したい旨の

答弁でしたが、本当に必要なものなのか冷静に判断してほしいと考えます。市内には他の既存施設や空き店舗等がたくさんあり、改修・再利用を図っていくことで限られた予算を子育て支援センターの相談機能の充実などに充てるべきと考えます。国から交付金がもらえるための計画ありきでは、施設を造って終わりで活かされないものになってしまうのは、当市にとって大きな負担となり、反対です。この件については、引き続き、皆様のご意見を賜りますようお願いいたします。

■柵口温泉 権現荘の今後の施設運営は、どうするのか？

新年度の4月から、柵口温泉 権現荘の指定管理者となる応募がないため、民間譲渡の可能性を検討しながら、当面、日帰り温泉のみ営業を続けることになりました。平成26年・27年のリニューアル総工事費に約4億円もの大金をかけても利益が上がらず、さらに令和5年度以降、東館の空調設備の更新に7千万円以上かかる見込みであることに市長は、施設の利便性や機能性の向上を図り、利用者の増加に努め、交流人口の促進につなげることを目的としてリニューアルした。また、今

後の空調設備の更新に多額の費用がかかることを認めました。担当部長からは行政が修繕して渡した方がいいのか、また民間に譲渡してからの対応がいいのか総合的に判断する旨の回答でしたが、そもそも日帰り温泉だけでは赤字で、5月連休までのスキー客、アユ釣り客や登山客等の宿泊事業の相乗効果で利益を上げないと経営が厳しくなるなか、それができないところにこの施設そのものに問題があり、実にもったいない建物だと思います。

■米田市長が公約の市内に看護師養成学校の設立は、いつなのか？

市長が公約の「教育」の分野で、地域医療や高齢化社会での看護師の重要性をくみ、看護師養成学校の設立を目指すかとあります。残る任期も折り返しとなり、実現性について質したところ、近隣の看護学校においても定員割れの状況であり、現状では設立は難しい旨の回答でした。看護師の確保は重要であり、引き続き検討しますと答弁

されても、本気度はまったく感じられず、大変残念でした。再質問する時間はありませんでしたが、当市に若者を呼び込むためには、看護学校にとらわれず、高等教育専門学校が必要と考えられ、このままでは市内から若者の流出が止まらず、定着も困難となります。

3日(土)早川_宮平地区でECHIGO 棚田サポーター活動に参加
夏水路(東側用水)の江さらい作業を昨年到现在行ないました。行政
振興局・市)のご協力もあり、冬の間に自然と用水路に溜まった枯草
などをスコップや農業用フォークで取り除き、水の流れを良くして田植え
時期に備えます。用水が険しい山中を通ってきていることに気づかされ
ました。午前中で終了しましたが、当宮平地区も世帯人数が激減しており、継続させていく
ためには、今後も少しでも多くのサポーターに携わっていただく必要がありま



す。

7日(水)藤のさと公民館
3月号にホタルイカ獲り体
の掲載があり、参加しまし
市の海岸でも現れること
などいろいろな条件が揃
と難しいことも知りました。
明にメールが入り、生きた
イカを初めて見ました。長
水が入っても夢中になり、夜明け近くになりま
漁となり、豊かできれいな海に感謝しました。



話題: 地元・企業・起業・人・ヒト 早川_東塚地
比護 幸治 氏宅には、大きな桜の木があります。名称は菊桜
樹齢は400年に近いのではとのことです。以前に桜の研究
訪れ、本も出版されたとのことです。花はピンクの八重
心部は色が濃くなっています。昨年も淡路島や岐阜県から

見に来られたそうです。また、先月20日には、行政のご協力
のもと、同氏の田んぼを「棚田みらい応援団」の活動場所として、
新潟食料農業大学の学生(男女各6名)や多くの方がボラン
ティア活動に参加し、田植えを体験しました。美しい棚田を維持する
には、こうした持続可能な取組が大切であると思います。



つちのこ発見! ついに捕獲、か!?

■5月28日(日)ツチノコを捕まえようと能生_西飛山
地区で行われた「つちのこ探検隊」(隊長 丸山 隆志
氏)に初参加しました。県内外から約60名が集い、当
日朝、首都圏から新幹線を利用して来られた親子連
れの方もいたと聞きました。4班に分かれて、過去に目
撃された近辺などを懸命に探しましたが、発見に至ら
ず、仕掛けた罠にもかかっていませんでしたが、参加
された方との交流や幻の生物という話題性が、地域
に賑わいをもたらすものと信じます。つちのこ饅頭とオ
リジナルTシャツを買って
帰り、翌日、某テレビ局で
同探検隊の放送を見て、
急斜面を登っている私の
映像が流れた
のには、びっくり
でした。



新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に移行され、ひ
が経過しました。徐々にではありますが、通常時に戻る動きが
いることは良かったと思う反面、感染症が完全に終息したわ
はないため、まだ予防対策が必要ですね。早川エリアでは、
北山広田ほ場で大きな地すべりがあり、先月も雨による崖

崩れがありました。早く復旧を願うも自然の大きな力にはかな
わないところもあります。早川藤まつりも終わり、今度は早川大花火
大会(7月22日④開催)が楽しみです。市政に関して皆様の日頃
お感じになった疑問やご意見をお寄せください。ご負担を強いる
ことはなく、匿名でも構いません。どうぞよろしくお願いいたします。



■報酬: わたなべ栄一のケース

■政務活動費: 183,600円(4/13 年額、15,300×12ヶ月分)
※R4年度の交付額(183,600_12ヶ月分)は、すべて活動報告費(4回/年発行)に充てさせて頂きました。

	支給額	所得税	親睦会	委員会積立	控除総額	差引支給額	日数	日当	車賃	費用弁償計	総支給額計
報酬_1/20	300,000	53,700	500	5,000	59,200	240,800	5	7,000	1,750	8,750	249,550
報酬_2/21	300,000	53,700	500	5,000	59,200	240,800	1	1,400	350	1,750	242,550
報酬_3/20	300,000	53,700	500	0	54,200	245,800	4	4,200	1,400	5,600	251,400
報酬_4/21	300,000	53,700	7,000	0	60,700	239,300	8	11,200	2,800	14,000	253,300
報酬_5/19	300,000	53,700	500	0	54,200	245,800	0	0	0	0	245,800
計	1,500,000	268,500	9,000	10,000	287,500	1,212,500	18	23,800	6,300	30,100	1,242,600

※日当は1,400円/日、車賃は350円/日ですが、当
人が出席した委員会等が必ずしも日当の対象となる
ものではなく、日数と金額は一致いたしません。
※4月 親睦会内訳: 3/17、議会親睦会と理事者・部長職と
の懇親会費 6,500円

■第2回市議会定例会は、
6/12(月)～6/29(木)
の18日間の予定です。

あなたの声を わたなべ栄一へ

■市政に関するご意見、ご要望等がありましたらお寄せください。

住所: 〒941-0026 糸魚川市大字田屋634番地
TEL/FAX: 025-555-3697(サロクナン) 携帯: 090-9836-5234



E-mail: w.watanabe3697@outlook.jp
E-mail: w.watanabe3697@gmail.com